vol. 037

障碍社通信

2024年 9月号

今年も開催されます!

今年も、全国社会福祉協議会と保健福祉広報協会の主催による「H.C.R.2024 第51回国際福祉機器展&フォーラム」が開催されます。東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示ホールにて開催される【リアル展】2024年10月2日(水)~4日(金)10:00~17:00(4日(金)のみ16:00まで)と、WEBにて既に開催されている【Web展】2024年9月2日(月)~11月1日(金)の二部で構成されています。

国際福祉機器展は、ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した介護ロボットまで、世界の福祉機器を一堂に集めたアジア最大規模の国際展示会です。【リアル展】で、実際に展示されているものを見たり、触ったり、体験してみるのもいいですし、【Web展】で、様々な情報を集めたり、動画コンテンツを視聴してみるのもいいと思います。福祉に関する最新の情報が手に入るいい機会でもありますので、ひょっとしたら日頃のちょっとした悩みも解決するかも知れませんね。気になる方はぜひ、一度覗いてみてはいかがでしょうか? ただ、【リアル展】は、開催日程が3日間と

詳しくはこちらのQRコードからご覧ください。→ ■

短いので注意してください。



<u>足柄にあるB型事業所「グッドファーム」を訪問しました</u>

人事部の宮脇です。先日、安藤社長ほか数名で、神奈川県足柄上郡大井町にある就労継続支援B型事業所 「グッドファーム」を訪問しました。

代表の川田様は、小田原にある(有)川田製作所の代表でもあり、その川田製作所は精密プレス加工や金型製作といった高度な技術を駆使し、高い品質の製品を生み出す一方で、地域社会への貢献にも熱心に取り組んでおり、人材の多様性を尊重し、障がい者も活躍できる職場づくりに力を入れている企業です。今回訪問したグッドファームでは水耕栽培でリーフレタスを栽培しております。水耕栽培は土を使わず清潔な環境で作業できるため、障がいのある従業員も安心して取り組むことができます。この取り組みは、



なる就労支援にとどまらず、農福連携という新しい形の地域貢献へと発展しております。農福連携とは、農業と福祉の分野が連携し、障害者や高齢者などの福祉対象者が農業活動を通じて社会参加や自立を促す取組みです。グッドファームのリーフレタス水耕栽培は正にこの農福連携の好事例であると考えます。なお収穫されたリーフレタスは、地域の小売店やレストランなどに出荷され、地元の人々に新鮮な野菜を提供しております。障害者が生産したものを地域の人々が消費するという、地域全体で支え合う循環を生み出しているのが素晴らしいですね。

滝行を体験してきました

総務部の池之上です。

先日、当社安藤社長からの命令(ウソ)で「滝行」体験してきました。

そもそもの経緯ですが、安藤社長が他社の忘年会に参加した際のビンゴ大会にて「滝行ペアチケット」を当てたことが始まりです。安藤社長が参加者を募って、1名のスタッフが立候補し、もう1名の枠には私が選ばれました。

(誰も立候補者がいなかったら自分が行きますよ、と回答したら・・・) 場所は東京都の檜原村にある「九頭竜の滝」です。

滝行では3回滝に入ります。1度目は、まず水に慣れるため、2度目は、罪汚れ、重いものを洗い流して清めるため、3度目は、清められた体に、お恵みを頂けるようお願いするため、とのことでした。

時期は8月後半、天気は曇りのち雨でしたが、1度目で心が折れそうになる くらい水が冷たく・・・そして思いのほか水圧が強く、滝に打たれている時間は短かったものの、打たれている瞬間はまさに「修行」でした。





滝行前 滝行後 心洗われたでしょうか(笑)

私事ですが、9月6日で50歳になりました。 今回の滝行で49年分の穢れを洗い流して、

心新たに、50代をスタートさせていきたいと思います。

ちなみに今回立ち会っていただいた住職さんによると、滝行はいま大変人 気とのことです。(意外にも冬場も人気とのことです・・私は無理ですが) 皆様、滝行体験してみてはいかがでしょうか。(予約必須とのことです)

相模原看護専門学校文化祭への出展

相模原看護専門学校の文化祭である「白優祭」に、 当社も昨年に引き続き出展することになりました!

【第20回白優祭】

●開催日時:2024年10月20日(日) ●開催場所:相模原看護専門学校 (神奈川県相模原市新磯野4-1-1)

●スローガン:笑顔満祭(えがおまんさい) なお、今年度も「相武台ふるさとまつり」が同日・

同敷地内で開催予定ですので、一層盛り上がるお祭

りになるかと思われます。

ちなみに当社のブース では、昨年同様に「障 害当事者スタッフの講 和」と「車いす体験」 を行う予定です。

昨年は学生のみならず 地域の方々がたくさん 当社のブースにご来場 いただきました。今年 もお時間ある方はぜひ 会場にお越し下さい。 お待ちしております。



<u>重度肢体不自由者のリアルな生活</u>

相模原事業所のKです。9月秋口とは名ばかりでまだまだ暑い日が続いていますね・・・<

近年この時期になると「脂漏性皮膚炎」に悩まされれ、この皮膚炎の原因は様々ですが、私は梅雨時~秋の高温多湿で紫外線の強い時期に、頭皮だけでなく痛覚の無い臀部~大腿部に発症します。

赤味、痒みを伴い、発疹が広がり、かさぶたが付着 するのが特徴で、私の場合、痛覚が無いとはいえ

「車椅子に乗りたい!」⇒「患部がクッションにあたってしまう」⇒「QOL(生活の質)の低下」と繋がり、そして精神的には「褥瘡の誘引となるのでは?」と憂鬱になりがちです。

現在は、ヘルパーさんに目視や写真を撮ってもらう ことで早期発見を心がけていますが、障害当事者は 感じない箇所や麻痺の部分の変化は発見が難しく、

ヘルパーの皆さんの「気づき」の視点で助けられていることを日々実感しております。この場をお借りして ないパーさんに感謝を述べさせていただきます。います!

当事者スタッフの リアルな生活を SNSで紹介しております。 QRコードからご覧ください!





facebook

Instagram

障碍社通信について、みなさまのご意見をお聞かせください!!



株式会社障碍社 〒193-0013

東京都町田市原町田4-18-6 マーブルパレス101 TEL:042-850-9141/FAX:042-850-9142

GAISHA MAIL: info@shogaisha.co.jp

障碍社HPは こちらの ORコードから

